

大阪初、チームラボ『お絵かき水族館』を海遊館にて、
2014年3月24日（月）～31日（月）まで展示！

西日本電信電話株式会社の協賛・技術協力により、描いた動画をリアルタイムでWEBで公開します。



【概要】

チームラボと株式会社大広は、西日本電信電話株式会社（以下、NTT 西日本）の協賛・技術協力により、紙に描いた魚が巨大な水族館で泳ぎ出す作品『お絵かき水族館』と「OMOIDE Wi-Fi」とを連動させた『お絵かき水族館 with NTT 西日本』を、2014年3月24日（月）～31日（月）に海遊館（大阪市）にて、実施いたします。

【本文】

チームラボと株式会社大広は、西日本電信電話株式会社（以下、NTT 西日本）の協賛・技術協力により、紙に描いた魚が巨大な水族館で泳ぎ出す作品『お絵かき水族館』と「OMOIDE Wi-Fi」とを連動させた『お絵かき水族館 with NTT 西日本』を、2014年3月24日（月）～31日（月）に海遊館（大阪市）にて、実施いたします。

『お絵かき水族館』は、チームラボが考える『共創』をテーマにした共にクリエイティブな体験をする

知育空間『チームラボ、学ぶ！未来の遊園地』で発表した作品です。

今回制作した『お絵かき水族館 with NTT 西日本』では、2014年・NTT 西日本の技術協力で「お絵かき水族館」に「OMOIDE Wi-Fi」も使用できるようにしました。『お絵かき水族館』で描いた魚が泳ぐ様子はリアルタイムでムービーになり、光回線を通じてインターネット上で公開されます。つまり、参加者はその場で自分が描いた魚を Wi-Fi を通じスマートフォンで見ることができます。また、自宅ではパソコン等で閲覧することができ、その時の思い出に触れたり、世界中の人と共有することができるのです。そのほか、感動をさらに多くの人と共有できるよう特設サイトを開設。メイキングや技術紹介を、動画を交えて発信していきます。

特設サイト URL: <http://oekaki-suizokukan.jp>

▼『OMOIDE Wi-Fi』とは

NTT 西日本の技術協力により、お絵かき水族館をインターネットに繋ぎ、スマートフォンやパソコンでも泳ぐ魚を観ることが出来る仕組みを開発。さらに、子供たちが描いた魚が泳ぐ動画を、リアルタイムかつ大量に動画サイトにアップできる環境を整備。この仕組みによって NTT 西日本の光回線を通じてその場で描かれた魚の映像が迅速にネット上にアップされる。それらの映像を、その場で Wi-Fi を通じて誰もが快適に閲覧できる「OMOIDE Wi-Fi」が完成した。

▼『お絵かき水族館』とは

『お絵かき水族館』とは、子供たちが描いた魚たちが泳ぐ水族館です。子供たちが「紙」に自由に色を塗ったり、模様をつけたりして、魚の絵を描きます。すると、他の子供が描いた魚と共に、目の前の巨大な水族館で、その魚たちが泳ぎ出します。同じ形の魚は、群をつくったりします。子どもたち自身が水族館に近づくと、魚にエサをあげることもできます。 <http://www.team-lab.net/all/products/aquarium.html>

▼『チームラボ、学ぶ！未来の遊園地』とは

共創（共同でクリエイティブな）な体験をしよう。クリエイティブでかつ、チームで共に創造できるような人間が、これからの時代は、もっとも活躍できるのではないかと、チームラボは考えています。現状の日本の教育は、暗記重視で、小さいときから徹底して個人の総合的な能力を伸ばすことに集中され、個人テストで評価されています。クリエイティブな面が少なく、チームでの評価はなく、個人主義を叩きこまれているように感じます。

共同で創造するという意味の「共創（きょうそう）」。それが、子供たちの学び、にとって、とても大切になるのではないかと思います。最新のデジタルテクノロジーなどを使い、子供たちが同じ空間で、互いに影響を与えながら、楽しみながら共同で創造的な体験をしていく。「共同で、創造していく」、そういう人間になってもらいたいという願いから生まれました。

[概略]

展覧会名：『お絵かき水族館 with NTT 西日本』

一般会期：2014年3月24日（月）～31日（月）※期間中休館無し

開場時間：11：00～20：00（入場は19：00まで）※24日（月）のみ15：00～20：00（入場は19：00まで）

場所：海遊館ホール

住所：大阪府大阪市港区海岸通1-1-10

料金：入場無料（1回15分の入替制）

■チームラボとは

チームラボは、プログラマ・エンジニア（UI エンジニア、DB エンジニア、ネットワークエンジニア、ハードウェアエンジニア、コンピュータビジョンエンジニア、ソフトウェアアーキテクト）、数学者、建築家、CG アニメーター、Web デザイナー、グラフィックデザイナー、絵師、編集者など、スペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。サイエンス・テクノロジー・アート・デザインの境界線を曖昧にしながら活動中。

主な実績として、カイカイキキギャラリー台北で『生きる』展開催（2011）。フランス『LAVAL VIRTUAL』にて「世界はこんなにもやさしく、うつくしい」が建築・芸術・文化賞を受賞（2012）。国立台湾美術館にてチームラボ「We are the Future」展を開催（2012）。『シンガポールビエンナーレ 2013』にて、「秩序がなくともピースは成り立つ」を展示（2013～2014 年）。「teamLabBody」が Unity Awards 2013 の Best VizSim Project を受賞。『チームラボって、何者？』がマガジンハウスより刊行（2013 年 12 月 19 日）。

現在、佐賀県内の 4 会場（佐賀県立美術館、佐賀県立九州陶磁文化館、佐賀県立名護屋城博物館、佐賀県立宇宙科学館）にて、国内初の大規模な展覧会「[チームラボと佐賀 巡る！巡り巡って巡る展](#)」を開催（2014 年 2 月 28 日～3 月 22 日）。東京・六本木『[MEDIA AMBITION TOKYO 2014](#)』にて「世界は、均質化されつつ、変容し続ける」を展示（2 月 7 日（金）～ 3 月 30 日（日））。

チームラボ株式会社

<http://www.team-lab.com/>

チームラボ作品紹介

<http://www.team-lab.net/>

■本件に関するお問い合わせ

チームラボ（広報担当・工藤／森）

lab-pr@team-lab.com

03-5804-2356